

下蒲刈中学校区 カリキュラムマップ

目指す児童生徒像

○自分の考えや思いをはっきりと表現できる子ども

1 「育成を目指す資質・能力」の具体の姿

	基礎力	反復力	課題発見・解決力	コミュニケーション力	汎用力 (活用力)	貢献力 (実践力)
後期	基礎的知識・ 技能や能力 を身に付ける ことができる。	学んだことを 定着させるた めに、粘り強 く努力するこ とができる。	自ら課題を設定し、 情報を収集して課題 を解決することができる。	他の人の意見を理解し、自 分の意見を根拠をもって伝 え、お互いに学び合い、新 たな価値を生み出すことが できる。	学んだこと を広くつな げてよりよ く生活に生 かそうとす ることができる。	社会の一員 として、仲 間と協力し て豊かな未 来を作り出 そうとす ることができる。
中期			自ら課題を設定し、 情報を収集して進ん で解決しようとする。	他の人の意見を理解し、自 分の意見を伝え、相違点を 意識しながらお互いに学 び合うことができる。		
前期			与えられた課題に対 し、進んで取り組むこ とができる。	他の人の意見をしっかり聞 くとともに、自分の意見も 他の人に伝えることができる。		

2 カリキュラムマップ作成にあたり、発達段階ごとに大切にしたい視点

	大切にしたい視点	総合的な学習の時間、各教科等の特徴的な配列や重視した取組等
後期	協働して習得・活 用・探究する学びを 通して志を抱く	9年生では、夢の実現に向け、自分の進路について考え、調べたことを発信し志を抱く取組をした。 8年生では、職場体験学習を通して、社会の一員として自分のできることを実感した。
中期	協働して習得・活 用する学びを通し て夢を語る	7年生では、下蒲刈地区に受け継がれてきた太鼓を、地域行事や学校行事で披露する体験的活動を行った。 5, 6年生では、国語科や道徳、総合的な学習の時間を関連させて下蒲刈の魅力子どもガイドとして発信し、地域のために自分たちにできることや役割を考える活動へとつなげた。
前期	協働して習得す る学びを通して夢 をもつ	3, 4年生では、社会科と総合的な時間の学習を関連させて地域探検をもとに下蒲刈の名所や特産品を紹介する活動に広げた。 1, 2年生では、国語科と生活科を関連させて地域の良さを教え合う活動を取り入れた。

3 本中学校区のカリキュラムマップの特徴

総合的な学習の時間は、9年間を通して「地域探究」、「キャリア探究」を計画的に配列している。地域探究では、下蒲刈地区に受け継がれてきた歴史、文化を活かした単元づくりを行っている。キャリア探究では、学んだことを活用し、社会の一員として自分のできることを実践する場を位置付けている。